



承認図

LAN再生ソフト VR-LS700

本仕様はVer.1.0.*.*に準じています。



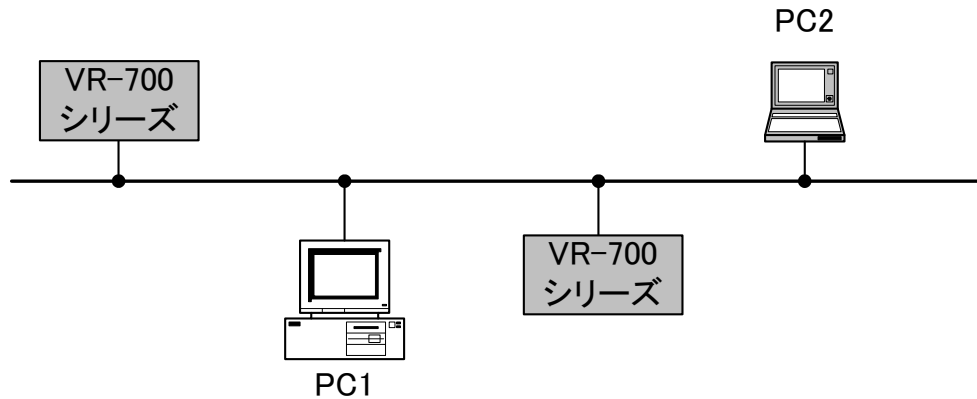
仕様書

LAN再生ソフト VR-LS700

本仕様はVer.1.0.*.*に準じています。

商品概要

本ソフトは、通話録音装置VR-700シリーズとLAN接続したWindowsパソコン間でデータの送受信をし、VR-700シリーズの録音内容を検索・再生します。また、動作条件の設定を行うこともできます。



主な機能

1. 再生機能

WindowsパソコンからVR-700シリーズの録音内容を検索・再生することができます。検索条件や再生の手順は、VR-700シリーズ本体で行うときと同等です。

また、インストールしたパソコンにブルーレイドライブがある場合は、VR-700シリーズでバックアップを保存したブルーレイを該当パソコンで再生することができます。

2. 検索機能

WindowsパソコンからVR-700シリーズの録音内容を以下の条件で検索することができます。

2.1. 日時

通話の日時やその範囲を指定して検索できます。

録音開始 : 設定時間に録音が始まった音声ファイルを検索します。(初期値)

録音中 : 設定時間に録音中の音声ファイルを検索します。

検索範囲 : 検索範囲を指定します。

本日分、過去3日分、過去1週間分、過去1ヶ月分、範囲指定(初期値:本日)

開始・終了 : 検索範囲欄で範囲指定を選択した場合に使用します。

範囲指定検索の開始日時、終了日時を指定します。

年月日はキーボードからの入力のほか、マウス操作でカレンダーを表示させ入力することができます。

2.2. 通話時間

通話時間の範囲を指定して検索できます。

最小 : 設定時間以上の録音を検索対象とする。(初期値:1 秒)

最大 : 設定時間以下の録音を検索対象とする。(初期値:7200 秒)

2.3. 再生フラグ

音声ファイルに付けられた、再生フラグを検索条件にできます。

未再生 : 未再生の音声ファイルを検索対象とします。

再生済み : 再生済みの音声ファイルを検索対象とします。

2.4. 発着情報

通話したときの、回線からの情報や本装置の登録による情報などを検索条件にできます。

発信・着信・未検出 : 通話が発信であったか、着信であったかを検索条件にします。

アナログ回線での通話は回線登録で、起動方式を「ライン電圧」に指定した回線での通話に付加されます

表示名 : 契約者回線番号、ダイヤルイン番号、サブアドレスを登録するときに指定した「表示名」を検索の条件にします。

入力した文字列を含む音声ファイルを検索できます。

20文字まで入力できます。

担当者 : 担当者制限機能を使用した場合の「担当者名」を検索の条件とします。

入力した文字列が一致した音声ファイルを検索できます。

20文字まで入力できます。

ネームディスプレイ : ネームディスプレイ情報を検索の条件にします。

このサービスを受けている回線に設置してある時に利用できます。

入力した文字列を含む音声ファイルを検索できます。

自番号 : 発着信時の自らの電話番号やダイヤルイン番号を検索条件にします。

入力した数字を含む音声ファイルを検索できます。

30桁まで入力できます。

自サブアドレス : 発着信時のサブアドレスを検索条件にします。

デジタル回線での通話録音が対象になります。

入力した文字、数字を含む音声ファイルを検索できます。

20桁まで入力できます。

相手番号 : 通話先の電話番号を検索条件にします。

入力した数字を含む音声ファイルを検索できます。

20桁まで入力できます。

「非通知」/「公衆電話」/「表示圏外」の指定もできます。

DTMF信号	: 通話録音中に録音されたDTMF 信号を検索条件にします。 入力した数字を含む音声ファイルを検索できます。 30桁まで入力できます。
メモ	: 音声ファイルに付加されたメモの有無およびメモに含まれた文字列を検索条件にします。 メモは録音を再生するときに付加することができます。 検索する文字列は3種類まで設定でき「全て含む」「いずれかを含む」を選択することができます。
分類	: 音声ファイルに付加された分類(分類AからEの5種類)を検索条件にします。 分類AからEはその内容を任意に10文字まで登録することができます。 分類は録音を再生するときに付加することができます。 分類は複数選択して検索することができます。

3. システム登録

WindowsパソコンからVR-700シリーズの機能設定を変更することができます。変更できる項目などは、VR-700シリーズ本体で行うときとほぼ同等です。

4. ローカルログイン

LAN 上のVR-700には接続されません。

本ソフトがインストールされているパソコンに保存してある録音データの検索・再生ができます。

VR-700でバックアップしたブルーレイディスクを再生するにはクライアントのOSがVista以上でブルーレイディスクが再生できるドライブが必要です。

5. ログインの制限

本ソフトをインストールしたパソコンからVR-700シリーズにログインするときは、あらかじめ設定したユーザー名とパスワードを入れる必要があります。

6. その他の機能

本ソフトのCD-ROMには次のソフトがバンドルされています。

•LANデータ受信ソフト

通話管理データ(時刻、電話番号など)をLAN上のWindowsパソコンで受信することができます。

主な仕様

インストールできるパソコン

本体	DOS/V相当品
OS	日本語版の Windows2000 Professional SP4以上 Windows XP Professional SP2以上 (32bit) Windows XP Home Edition SP2以上 Windows Vista Ultimate (32bit) Windows Vista Business (32bit) Windows Vista Enterprise (32bit) Windows Vista Home Premium (32bit) Windows Vista Home Basic (32bit)
CPU	1GHz以上
ハードディスク	200MB以上の空き容量
メモリ	512MB以上
ドライブ	CD-ROMまたはDVD-ROMドライブ (インストール時に必要) バックアップされたブルーレイディスクの再生行う場合は、 ブルーレイドライブが必要
音声	音声再生機能があること
ディスプレイ	解像度: 1024 × 768ドット以上 表示色: High Color(16bit)以上
LANインターフェース	TCP/IP, 10BASE-T / 100BASE-TXが必要

同時にログインできる端末数

管理者	1端末
ユーザー	最大100端末

供給メディアCD-ROM